

## 【第 18 回「蕨の会」甲州散策の旅 第一日目】

### 景色と食事を堪能

沓掛文夫（3 組）

4月9日（水）、新宿9時発の特急あずさに大多数の人が乗車して甲府駅に向かった。

天気も良く、絶好の旅日和であったが、途中甲府駅での人身事故で列車が止まり、50分程度の遅れで甲府駅に到着した。遅延のお陰で途中、車窓から富士山や桜、桃の花などを見ることができたが、その後の予定が押し寄せとなり、幹事の関君のご苦労が始まった。

甲府駅では、待ち合わせをしていた小山田君、市村君と信玄公像の前で落ち合うことができ、レンタカー1台と市村君の車の都合2台で、この日の目的地身延山久遠寺に向かうこととなった。

久遠寺に行く前に、予約していた宿坊寛林寺で「おてらんち」という精進料理を食した。

納豆の揚げ物など珍しい料理が並び、飲み物も葡萄ジュースや地ビールなど、この地ならではのものを各自が注文し、約1時間の昼食を堪能した。

久遠寺では、三門近くの駐車場でボランティアガイドの方が1名、1時間遅れにもかかわらず待っていてくださり、案内をしてくれた。

三門（山門ではないとのこと）前で、久遠寺は日蓮上人が開いた日蓮宗総本山であるなどの説明を受けた。その後、287段の石段を登る組（高低差104mで、登り切れば涅槃に達する）とエレベーターで行く組の2班に分かれて、境内に入った。健脚組小山田、関、原田、塩川の4君は、無事石段を登り切った。

境内の枝垂桜はもう終わりに近かった。内部拝観などをした後、ロープウェイで、奥の院まで登り、富士山を見渡せる景色を堪能した。

その後、湯村温泉に向かい、18時過ぎに宿泊場所の楽水園に到着した。

19時から宴会ということで、慌ただしく温泉に入り、懇親会に臨んだ、

宴のはじめに、今回初参加の市村君より、自身の近況報告や研究している芦田（依田）氏のことなどの説明があった。成澤会長の発声によるビールでの乾杯の後は、数々の料理を肴にワイン、日本酒などを飲み、大いに歓談した。

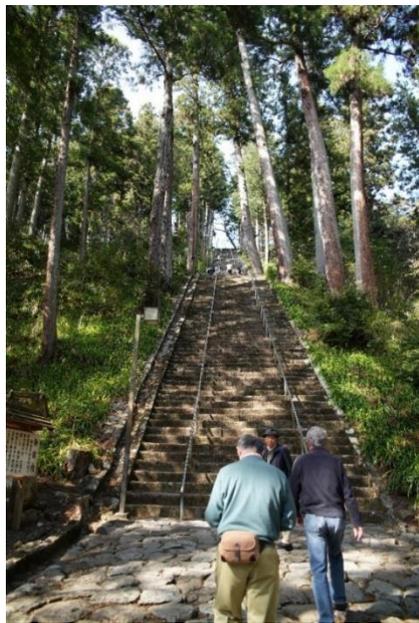
ちなみに、料理長からお品書きをもらったので、以下に記す。

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・前菜： 薩摩芋甘煮、ロース鴨、ポイル海老、たれつくね、彩り真薯</li><li>・小付： 花咲サラダ枝豆、浅利入り ・酢の物：しめ鯖と蟹蒲の綿巻き桜酢</li><li>・煮物： 鶏胸肉の八幡巻き、イカすり身彩り巻き、南瓜の甘煮、銀杏餡かけ桜海老入り</li><li>・焼き物：ホッケのたまり漬け大根おろし添え ・お刺身：カジキマグロ、バチマグロ、鯖</li><li>・サラダ：グリーンサラダ ・牛肉：ワインビーフ（ランプ肉）瓦焼き</li><li>・お食事：寿司、香の物、赤だし ・デザート：コーヒーゼリー</li></ul> |
|--|

次ページに写真3葉



身延山久遠寺の三門前にて（左から市村、小山田、成澤、小宮山、沓掛、関、塩川、岡田、原田、上原）



久遠寺 287 段の石段に挑戦（原田君撮影）



身延山ロープウェイから富士山を望む（原田君撮影）

（2025 年 4 月 15 日記）

以上